

令和4年度 奈良市精華町説明会会議録

日時：令和4年6月24日（金）午後5時55分～7時00分

場所：奈良市精華町会館

出席者 組合側：川口局長、櫻田課長、山下課長、松田係長、伴主査

事業者：JFE 4名、新明和 2名

住民：区長・役員 11人

自治会長：（途中から）これは2019年の環境アセスメントの説明会で天理の市長自ら内容の説明があった件につきまして、今日が22年、3年挟んで、業者の方とか含めて色々進捗があってとそれも含めて今日の時点の内容をこういうふうなカラーパンフレットで説明していただくということで連合会に招集かかりました。今日は■■■■さんも来ていただいて内容聞いていただくということでしております。そしたらよろしいですか。

局長：皆様こんばんは。私、山辺・県北西部広域環境衛生組合事務局長の川口と申します。よろしく願いいたします。本日はお昼お疲れのところ精華地区自治連合会の皆様には貴重な時間を頂戴いたしまして当組合が計画しておりますごみ処理施設の施設概要と工事説明会を開催させていただきました。過去には施設建設に関わります説明会を2回、そして自治会長さんから説明ありましたように、環境影響評価の準備書についてご説明にお伺いしております。計3回というかたちでこちらの方にご説明にお伺いしております。その時にいただきましたご意見ご要望を簡単にちょっとご説明をさせていただきたいと思っております。

まず1点目のご意見が虚空蔵町から和爾町への交差点の信号機の設置の要望がございました。これにつきましては当施設は直接関係がございませんが、支援はさせていただきますので、直接地元から要望していただいた方がいいというふうに答えさせていただきます。

2点目ごみ処理施設ができることによって煙突から排出される排ガスの風向きによっては高峰山に当たって米谷町に降り注ぐという心配があるというご意見をいただいております。これにつきましては、環境影響評価の結果を公表いたしますので、結果をご覧下さいというかたちでご説明をさせていただきます。その影響評価の結果が、こういう冊子で各市町村並びに関係部署で公告縦覧をさせていただきました。今ご質問をいただいた結果につきましては1年間風向き等を調査いたしまして結果的には北風が多いもんですから、天理市の今火葬場がございますけれども、そのあたりの着地濃度が一番大きいという結果が出ております。ただその結果についても国の基準値よりはるかに小さい数字での結果でございますので、特に何の問題もないということの結果でございます。

次に3点目の要望というかご意見につきましては、奈良東病院の中の道路を交差通行にできないかなということでご要望をいただきました。その時も以前から奈良市と協議しておったわけですが、用地買収等々色々な問題が多いということでちょっとご説明をさせていただきました。

4点目が周辺地域に不法投棄が増えるのではないかとご意見をいただきました。そ

れに対しましてはパトロールの強化を行いますというかたちでご回答させていただいております。

次に5点目として[]から山の辺の道のパンフレットの内容についてご意見をいただきまして、それにつきましては要するにパンフレットの工夫をさせていただきますと、また歴史についてのご意見も文化財への調査はもとより、環境影響評価の結果につきましては奈良県が選定された有識者がご判断をされるということになっておりますので、適切な判断をされるというふうに考えます。この環境影響評価の中にそういう調査もはいつておりますので、そこでは県の環境審議会に諮られてこの結果が良とされているところもございますので、そういうことで説明をさせていただいて。たぶんその後職員と、パンフレットというのは天理市が作ったものではなくて、北部の活性化委員会が作成されたというふうに聞いておまして、ちょっとそちらの方でもお伺いをしてお話をさせていただいたというふうに聞かせていただいております。ちょっと要点的にちょっと説明させていただきましたけども、そういう経過をもちましていよいよこの8月から、9月か、本格的工事が9月から実施させていただくことになりましたので、どんな施設が出来るかということと、今後工事かかっていく内容についてご説明させていただきたいということで本日お伺いしております。説明の方は落札業者でありますJPEエンジニアリング株式会社より説明を申し上げますので、説明ののちにまたご質問をお受けしますので、よろしくお願ひしたいと思います。

自治会長：さっきの懸案事項というか前の出た質問で不法投棄の場所がちょっと参考に不法投棄が懸念される場所とはどの辺ですのん。

局長：特にどこっていうことはないんですけども、ごみ処理がそこにできることによって周辺に不法投棄されるんじゃないかというご意見でしたので、基本的にパトロールを強化させていただきますという回答になっております。

自治会長：地図的には密接に近くなるのが虚空蔵町が一番近いんですよ、そんで[]さんとかがね、ちょっと懸念してそういう意見が出たと思います。それはもう今パトロールも密にしてもらってどこがされますのん。業者それとも

局長：当然組合として対応させていただくかたちになると思います。

自治会長：組合でね。週に何回とか決まっていますの。

局長：特に今そういう決め事はしてませんので、

自治会長：それをちょっと具体的な話ね、そのへんも詰めていってもうた方がええかなと思います。

局長：わかりました。ちょっと今後どのぐらいの頻度で回らせていただくかというのは協議したうえで、またご報告だけさせていただきます。

自治会長：今日はもう業者の方の主な概要説明やけども、そういった周りのそういう決め事ですね、それをまた後日今日じゃなくて後日で、組合として連合会に対してこれに関してはこうしますと、ちょっと回答また●書いたもんでください。

局長：はいはいわかりました。そうさせていただきます。そしたら説明の方に入らせていただきますので。

JFE：本日はお忙しい中お集まりいただきましてありがとうございます。JFE エンジニアリングでございます。それでは今回一般的にごみ焼却施設と呼ばれますが組合様の名称ではエネルギー回収型廃棄物処理施設と呼びます。こちらの設計それから建設、そして運營業務ということで長きにわたって担当させていただきます。今回設計施工、お手元のご資料のとおりではございますが、施設全体の概要と工事のポイントについて説明してまいります。ちょっと立ったままさせていただきます。本日私、大阪支店で営業を担当しております■■■■の方から説明をさせていただきます。他に営業部長の■■■■、本事業の全体設計建設、全体を統括いたします■■■■プロジェクトマネージャーの■■■■、それから建設工事中現場に常駐いたします現場代理人の■■■■、この3名も含めまして計4名で参らせていただいております。それでは説明をスタートさせていただきます。画面前方に出ておりますが、お手元の資料そのままでございますので、見やすい方をご覧くださいと思います。早速ですが1枚目に関しましてはタイトルもつけておりますが、完成予想図パースということで、掲載をさせていただきます。パースが続きますが、こちらは白川大橋でございますが白川大橋を渡っていったところの道路沿いからの人の目線というののパースということでご紹介しております。最後は似た図になりますが、東側から夕暮れ時天理市街を見通した形になりますが、夕暮れ時のパースということで、つけてさせていただきます。施設の具体的な説明はこのあと続けてまいります。本日のご説明内容こちらのとおり4点ご用意させていただきます。主に施設の概要という部分が多いですが、2番以降工事の概要・行程、それから工事車両の通行ルート、工事中の環境対策ということで、約20分ほど、20分以内でご説明差し上げまして、その後ご疑問の点ご懸念の点などご回答させていただけたらなと思っております。

まずは施設概要のご紹介です。6ページ目にまいります。こちらの表に事業名称始め今回の基本情報をまとめてさせていただきます。2行目の目的にございますとおり、本施設は天理市様をはじめとする10市町村が今回共同で、整備されます排出されるごみを1日284トン処理しまして、同時に発電を行うという施設でございます。建設場所は天理市岩屋町459番2外2筆ということで、先程申し上げましたとおり組合様から弊社の方へ設計建設運営を一括で発注するDBO方式という方式でご下命をいただいております。設計建設については3年8か月をかけまして令和7年2025年4月末に竣工を予定してさせていただきます。その後さらに25年間弊社にて施設の運営も含めて実施いたします。施設自体は一番下の行になりますが、1日あたり142トンの可燃ごみを焼却することのできる焼却炉、こちらを2基設置いたします。そちらでできました熱を最大で6,330キロワットの電気に変えるという発電の機能もそなえてさせていただきます。建物の高さは33m、煙突だけは59mというかたちで設計しております。

次のページにまいります。7ページ目です。左に表示されております地図内の右上のよ

く御存知の位置かと思いますが、右上白川ダムの南側というあたりのエネルギー回収型廃棄物処理施設とある、記載がある場所が今回の事業用地になります。事業用地をさらに拡大しますと、右側の図になりますが、このようなレイアウトで計画をさせていただきます。入口、図の上の入口、南側が出口というかたちで中央に工場棟を配置しております。次のページにもう少し詳細にレイアウトもご紹介しております。工場棟のほかに入口出口2か所の計量棟という建物、そして来場者の方を迎えて工場棟に渡り廊下で繋ぐ玄関棟という建物、他に洗車棟や危険物・油脂保管庫といった建物、それから必要な駐車場というものも場内に備えてございます。こちらご説明した上で改めてパースのページに掲載しております。全体に大きな、中央に大きな工場棟がございまして、工場棟に隠れて見えませんが、入口ございまして図の手前側切れておりますがこちらに出口があるというかたちで全体を計画させていただきます。続きまして、全体のゾーニングともうしますか、全体の配置について動線についてご紹介いたします。先程もうしあげましたとおり、北側の入口から南側の出口に向かって、この紫色の部分になりますが、一方通行の事故の起きにくいような形で、一方通行の計画にしております。こちらヤマノペロードというふうに名称をつけておりますが、1本道にしております、ごみを持ち込まれる方はこちらから左折して工場棟ゾーンへ、さらに来場者、見学などで来られる方、ごみの持ち込みには関係の無い方については緑色のゾーンに来られるかたちにしまして、これらの方々が混ざらないようなかたちにして事故が起きにくいような施設計画にさせていただきます。

続いて11ページ目12ページ目と2ページございますがこちらに関しては、天理市様をはじめ組合様を構成される10市町村の市民様町民様を対象として説明内容でありますので、本日はすみませんお配りはしておるんですが、説明は奈良市の皆様には割愛をさせていただきます。

そして13ページ目に参ります。こちらは見学・温浴施設のご利用ということでご紹介をしております。ちょうど温浴施設についてはご紹介するんですが、施設の見学、それから温浴施設の利用で来られた方については、このように入口から入っていただきまして、先程ご紹介しましたとおり、駐車場に来ていただきます。駐車場の中も一方通行と言われるロータリー方式と言いまして、時計回りに回っていただくような形でできるだけ対面通行にならないような工夫をさせていただきます。ご利用終わったあとは出口一方通行で出ていただくというかたちになります。立体的に一部ご紹介します。14ページ目になります。先程申し上げました通りロータリー方式の一方通行というところがございまして、お車を停めていただきましたら玄関棟という建物でございます、こちらの中にエレベーター一つないでおりますので、エレベーターを上がっていただきまして、3階4階5階というかたちであがっていただくというかたちになっております。こうすることで立体交差になりますが、この渡り廊下の下の部分、ごみの収集車であったり車両が通行しますのでこういった部分は横断歩道で渡らなくても立体で交差することで事故の危険性を減らすことができるということでこういう計画にさせていただきます。

こちらちょっと動線を中心にご説明しましたが、ちょっと駆け足になりますが組合様が設定されております施設の整備の基本方針ということで7点ございます。15ページ記載のこの7点についてそれぞれ1点につき1ページという形でどのような点に注意しているいはさらに力を入れて施設建設運営に取り組んでまいりますという内容をご説明して

まいります。

まず1点目ということで、環境に優しい施設ということで16ページ目でございます。そちらに箇条書きしておりますが、最新の弊社のプラントシステムでご心配があるかもしれませんが、排ガスをはじめまして周辺の地域における公害というものは確実に防止してまいります。環境省の公害防止基準値はこの施設の入口の他にも近くにありますマテリアルリサイクル推進施設という施設、それから地元周辺校区の、天理市内になりますが、天理市周辺校区の公民館に環境モニタリングデータ表示板というかたちで、今出ている排出ガスの各種濃度、物質の成分等を表示しまして、排ガスの値をリアルタイムに表示しまして、どなたでもいつでもご覧いただけるというかたちにしてございます。このデータは天理市内での表示にはなるんですが、インターネットでも公開いたしますので、いつでもどなたでもご覧いただけるというかたちになります。さらにこうした排出ガスの周辺環境を保全するだけではなくて、発電や省エネを通じて地球温暖化の防止であったり、あるいは周辺の緑化ですね、右側の図でも示しておりますが、場内の緑化は大きな特徴ありますので、こうしたかたちでできるだけ地域に調和する施設を目指してまいります。

続きまして2点目になります。基本方針の2点目は安全性・安定性に優れた施設ということで、先程ご紹介しましたように施設来場者の動線の安全性、利便性に加えまして施設の中核となるごみ処理プラント自体の、工場自体の安全性と安定性、それからこの中で働く職員さんの安全も確保するような施設を目指してまいります。さらにこの施設は全国でも最先端のAI、人口知能ですね、AI自動操業システムというものを導入する予定になっておりまして、より高度で効率のよい運転というものを行ってまいります。

次のページ18ページ目にまいります。こちらは基本方針の3点目、循環型社会に寄与する施設ということで、ごみ焼却時に出す熱をまず蒸気、それからその蒸気をさらに電気に変えるということで、最大限回収し利用してまいります。発電する電力は中央施設の稼働のため内部で消費いたしますが、余る分に関しては売却いたします。表にもございますが、最大で一般家庭9,500世帯分ぐらいの電力を売却することができまして、これによって一般のCO2の削減にも貢献できます。さらに環境下の循環型社会ということで、施設から出す残渣、一般的には灰ですけども、その灰の量自体も減らせるようなシステムを導入してございます。少し発電についても補足いたします。19ページになります。発電効率が25%ということでお示ししております。こちらが高いのか低いのかというところですが、環境省が本施設のこの規模に対して求める発電効率というものは19%ということになっておりまして、これをまあ大きく超えるレベルということで25%という数字をご提案しております。図にもございますが、燃やした熱を蒸気に変えますボイラというものがございまして、その蒸気を電気に変える蒸気タービンと発電機というものがございます。さらに全体の蒸気や熱、そういったものを効率的に使うという全体のシステムを含めましてこうしたエネルギー回収率、発電効率というものを実現しております。

続いてのページになります。20ページです。基本方針の4点目ということで、周辺地域との共生の取れる施設ということで、方針示していただいております。工場棟の4階にある温浴施設・フィットネスエリアというものを中心にしまして、ごみ処理施設なんですけどごみ処理施設らしくないというそういった雰囲気を出してまいりたいと考えてお

ります。他にも3階の見学者エリア、そして5階の屋上展望エリア含めまして、朝の9時から開館しております、自由に出入りしていただけます。こちらは天理市さんはじめ、組合構成されてます10市町村だけじゃなくてどなたでもお越しいただけるといふかたちにはなっております。さらに温浴施設・フィットネスエリアという部分に関しては夜の9時までこちらオープンしております。他にも地元企業の活用であったりとか美しい施設の外観も含めまして、地域と共生・地域と共に生きるという施設を目指してまいります。

簡単ですが4階の特徴的な温浴施設についても次の21ページでご紹介しております。渡り廊下がございましてそこから入っていただいて、マッサージチェア等のあるエリア、そしてフィットネスエリアという部分を通っていただき、男女の脱衣室を通りましてそれぞれ男女10名ずつぐらい入っていただけるような浴室を備えております。浴室を使わずに運動だけされるという方向けの更衣室も別途用意してありますね。こうした施設の今設計になってございます。向きが逆になるんですが、パースもこのようなかたちで今イメージしております、これから設計それから工事の方進めてまいります、最終的には出来上がりこのようなイメージで考えてございます。

続きまして23ページ目にまいります。基本方針7点ありますがその5点目、環境教育の起点となる施設ということで、先程ご紹介しました3、4、5階とございますが、3階の見学者用フロアで学習プログラムを通じて来場される方に新たな見学体験というものをご提供する計画です。渡り廊下からつながってまいります広いホールのAと呼んでますがホールの部分とBと示しておりますが廊下の部分、それぞれで展示学習設備を展開しております。

次のページに参ります。もう少し具体的に説明しますと、ホールの部分Aですね、こちらは廊下通っていただきまして万葉360度シアター、歴史タイムスコープといったちょっと名前は変わってるかもしれませんが、こういうちょっと新しい見学設備というものを導入する予定になっております。こちらは現在まだ設計を詰めてる状況ですので、できあがりしましたらぜひお越しいただきましてご覧いただけたらなというふうに考えてございます。他にもキッズサロンであったりとか黄色の部分キッズサロン、緑色の部分ベビーサロンということで、色んな世代の方ご家族連れも含めてお越しいただきやすい施設にしたいと考えております。映像を見られる設備であったりとか、クレーンシミュレーターこういったものを色々と考えております。

続きましてBの部分ですね25ページになります。廊下の部分を簡単にご紹介いたします。廊下の方は工場棟の中をガラス窓通じて見学していただけるような窓、それから人力での発電を体験できるような発電機の設置であったりとか展示物ですね、こうしたものを廊下に配置することで見学、工場の中を歩きながら見学を楽しんでいただけるという施設を計画しております。

続いてすみません26ページ目になります。基本方針6点目ということで防災機能に優れた施設ということで、震度7クラスの大地震がきましても建物倒壊しないということで基準で設計をしております。そうしたかたちで自然災害に強い施設ということで計画をしております。また災害時に発生するがれき等もこの施設への受け入れを予定をしております、これはもちろんがれきを受け入れられるという施設のハード面だけじゃなくて全国の色んな災害時に●まいりました弊社の運営部分のノウハウだったりとかです

ね、そうしたソフト面も含めてご提供してまいる計画でございます。資料に記載ないんですが、雨水についても防災面で雨水についてちょっとご紹介いたします。こちらの施設ですね、流域わかれておりまして流域の面積を変えないように3分割して集水いたします。●集水したあと檜川流域と高瀬川流域に分けて放流いたします。屋根に落ちる雨水については一定量ですね、再利用します。地下の貯留槽で溜めまして、植栽やトイレの洗浄水、それから洗車、車を洗う洗車にも再利用いたします。

長くなっておりますが基本方針の7点目ということで最後になりますが、経済性に優れた施設ということで、弊社が運営を行う25年以降もできるだけ長く施設を稼働させるために、効率的に寿命を延ばすという工夫を導入しております。センサー等の分析を通じまして、施設の燃料分析とAIを活用した快適な運転ということで、そういったものや大型車両の通行で傷んでも補修がしやすい路面の計画など、そうしたものを今回盛り込んでございます。長くなって恐縮なんですけども、以上が施設の概要ということで施設全体のイメージをご理解いただけたかなと思っております。

続いてこれを造るための工事の部分も最後ご説明してまいります。29ページに参ります。まずは工期についてご説明します。設計と建設工事としましては、昨年令和3年の8月30日に組合様とご契約させていただいたところから、業務としてはスタートしております。先行しまして昨年10月から11月に地盤調査と書いておりますが、ボーリング調査させていただきまして、さらに7月この7月ですね、令和4年の7月から準備工事ということで、本着工前の準備を進めてまいります。実際に建物施設を建設するための工事というものは赤い実線になりますが、9月1日に土木建築工事の着工ということで現在予定しております。その後長いですが32か月をかけたまま進めながら最後の4か月は工事と並行しまして試運転を行ってまいります。この長い期間にわたっての工事となりますが、安全を最優先に進めてまいりますので、ご理解いただけますと幸いです。続いて30ページにまいります。こちらは工事車両の通行ルートについてご説明しております。地域の皆様にご迷惑をできるだけ影響のないように名阪国道を通行しまして天理東インターの方に出てくるというルートをメインに使用したいと考えております。図の緑色の点、線、赤い×をつけておりますが奈良市方面からの北側のルートですね、であったりあるいは天理市、市外の方から抜けてまいります②番のルートに関しては、こちらは一般の生活にも影響ある部分かと思っておりますので、原則通行をしないという運用でまいります。国道169号線から来ます車両については天理インターのところを東に曲がりまして、ランプから名阪国道にちょっとだけあがりまして1キロほど走行してまた天理東インターに出るといようなルートを使いまして、いわゆる側道、一般道をできるだけ通過しないというかたちで考えております。天理東インターから最終的に用地までは一般道通らざるを得ないんですが、それ以外の部分できるだけ一般の生活道路に入らないということで対応してまいります。

続いて31ページにまいります。今申し上げた動線に実際通る工事の関係車両ということで、おおまかにまとめております。大型の特殊車両については右側の備考欄にございますが、法令上夜間の通行となる部分がありまして、夜間早朝に入退場発生いたしますが、こうした特殊車両に限らず必ずゲートの方には北側南側の入口出口の方には誘導員ガードマン配置しまして、歩かれる方、それから車との接触がないように十分配慮してまいりたいと思っております。工事中につきましては先程入口出口というふうにご紹介したんです

が、工事中に関してはちょっと運用上の関係でどちらからも出入りがあるかと思いますがその点も十分安全管理してまいります。

28:44

32 ページ目にまいります。工事中に発生します騒音や振動とかの公害防止についてもご説明いたします。まずはできるだけ騒音を発生させないというかたちでそういった低騒音型の重機の採用であったりとか、発生した騒音を出来るだけ外に漏らさないという形で防音、仮囲い等の対策も十分にしております。さらにそうした騒音・振動といったものを連続モニタリングということで常時計測いたしまして、異常値が出ないことを常に確認してまいります。

33 ページにまいります。騒音振動以外にも工事中の粉塵、砂ぼこりや排水の対応についてをご説明します。場内の土ぼこりを外に持ち出さないようにタイヤの自動洗浄機というものを設けたり、持ち出す砂については加湿をしたりということで飛び散らないように工夫をいたします。工事中に出ます排水については専用の処理装置を置きまして、基準値以下の水質にしてから河川に放流するようにいたします。ご説明以上で、一旦説明を終わらせていただきます。弊社を含めまして今回工事それから運營業務ということで長きにわたって携わる民間企業一丸となりまして、地元の皆様にご理解いただきまして、ご利用もいただけるような施設目指してまいりますので、本日説明会このあともご質疑いただくかもしれませんが、色々ご理解いただけるようにやってまいりますので、これまでの技術それから弊社の経験その他もろもろ全て導入しまして一生懸命やっておりますので、なにとぞご理解のほどよろしく願いいたします。ご清聴ありがとうございます。

局長：ありがとうございました。ただいま施設概要と工事概要についてご説明させていただきました。何かご意見ございましたらお受けしたいと思います。

自治会長：そうですね、6 ページですね。一応工事は 25 年の 4 月末かな、で運営維持管理が 25 年間あって 2025 年から 2050 年まで 25 年間で継続で運営維持管理と、でこの施設はこの後どうなるんですか。

局長：一旦今 25 年の稼働を考えておりますが、躯体自体が基本的に 50 年を目途にしておりますので、25 年で一度炉を入れ替えて基本的には 50 年間を利用させていただくという計画でございます。

自治会長：50 年。

自治会長：すみません、米谷町は奈良市の最終処分場になってますねん。灰と破碎ごみが入ってくるわけです。ここの施設の灰とか燃えないごみとかはどこで処理するんですか。

局長：基本的に灰は南港のフェニックスというところで処理する計画をしております。

自治会長：そうですか。そしたらね、今ここに書いてある 1 時間に 10 台から 12 台のトラッ

ク入ってくるんですやろ、

局長：これはですね、工事期間中の、はい。

米谷自治会長：工事期間中に1時間にですやろ、5分間に1台ってことですやろ。1時間に10台から12台っていうのは。工事の間だけですけどね。その時には一般の車が通る時、その時間帯にはラッシュ時にはどこにもひっかからんの。

局長：基本的に工事の着手はですね。何時？

JFE：工事用車両は1時間10台から12台と書いてあるのは、だいたい作業時間が8時から17時くらいなんですけども、その

JFE：これは構内の時間平均というか、だいたい今1日50台くらい入る予定でだいたい1時間平均にすると10から12台くらいから

米谷自治会長：ということは、5分に1台くらい入ってくるわけですよ。

JFE：入って出てっていうのを繰り返します。

米谷自治会長：それを毎日やるわけですよ。

JFE：工事期間中ずっとというわけじゃないんですけども、序盤戦の躯体を造るところとかはちょっと●というかたちになって

米谷自治会長：奈良市の斎場の土ね、どこが●。それ米谷町の最終処分場へ土ですわ、そんなええ土やないからね、売らんがあかんのかどうかわからへんけど、一応米谷来てるんです。1日40台から50台ダンプ入ってきてるんですわ。それ名阪国道通って針の方から名阪入ってもろて向こうから農免通ってもうて、それか名阪通って五ヶ谷インターで下りてもろて最終処分場に入りますねん。地元の人そんななんも言いませんねん。三重県とか奈良市の方からのぼってきはる他の人がね、危ないやらどうのこうのって苦情くるわけです。今現在僕自治会長しておりますねん、そしたらね、一応地元としてなんやかんや言われるわけですよ。実際その現場っていうのは自治会長にもなんにもわかりませんねん。誰と誰が対応してくれはるかがわからへんからね、ただガードマンつけて大丈夫です、こうしてるから大丈夫ですって説明はありますねん。でも実際雨の日に車が何台来るとか、1台停滞してしまつたら、その道路が封鎖してしまうっていうことね、大それたことが起こるんですわ。米谷町っていうところは道路が片側通行やないけど、1本道ですねん。2車線あれへんからね、1回入ってもうて名阪通行止めになったときには岩屋から福住間行く道路ありますねん、県道やけどね、それとこの●、一応これ県道なってますねんけどね、全て●の状態ですよ。奈良マラソンなったようなもんでね、どっか行こうと思ったら絶対動きませんねん。ほんでう回路探せいうたってね、もう在路がないわけですよ。その時の対策を考

えて欲しいんです。これスムーズに走ってるさかいにこういう問題がなんにもないと思います。何か1つ事が起こった時どうなるかっていうことだけまた先程話たんやけど、よろしくをお願いします。

局長：はい。基本的には一般道は通らない計画をしておりますけれども、おっしゃったように一般道をぼんぼん通ることはたぶんないと思います。もしご懸念の場合がありましたら組合が対応させていただきますので、ご連絡いただくとか、当然言われる前に気をつけて対応させていただくように思ってますけども、もしなんかあれば組合なり現場の担当の方へご連絡いただければ対応させていただきますので。

：あのね、それで一応文書で欲しいんで、今自治会長がおっしゃったさっきの前の質問とかあれに答えをもらおうという、そこに今日の質疑で米谷町自治会長がこういうことで懸念してるって

局長：今日のご意見を一緒にプラスしてお渡しするということですね。はい。

：これからでる質問ももし回答できるのであれば書いて欲しいです。すみません。

局長：はいはいはい。

：大阪のフェニックスまで灰を最終処分場に運ぶという話ですけども、1日何台ぐらいのトラックが最終処分場へ運んでいくんですか。

39:04

JFE：すみません、回答いたします。施設から出ます灰というのが2種類ございまして、2種類とも行先は説明がありました南港のフェニックスというところがございます。だいたい1日あたり7台7台、計14台ぐらいいうようなところで今計画をしております。

：15台くらいですか。284トンでしたね、それでだいたい15台出るんですか。灰が。

JFE：概ねごみを燃やして●

：280とか300とか言うてたですからね、その灰の重量はその10分の1なんで、

JFE：15台●

：10トンで150トンやからね。それで埃たたんように水撒いて出ていくんですか。

JFE：もとから加湿という形で飛ばないように管理をしておりますので、積む時に湿らせるというよりは元から焼却して冷ました●いうかたちの工程の中で、もう湿っている灰というかたちになったり、あるいは薬剤を混ぜ込んであるので、薬剤を混ぜた形で飛ばないというかたちにはなっております。もちろん法律で定められておりますので、道路であったり地

域に飛散しないということは徹底してやらさせていただきます。

局長：ちょっと灰の量は今度回答させていただく時にきっちりと表して回答させていただきます。

：そしたらね、可燃物やとか燃えるごみとか言うけどね、今その使ってる●

局長：え？はいはい、小型家電。はい。

：こういうやつはごみの中でも悪いごみですやろ。

局長：基本的にちょっと今日は焼却場の説明なんですけども、改めてまたね、今年の暮れか年明けくらいにマテリアルリサイクルというまた施設別でちょっとこれ始めの説明の時に

：これ見てたらね、上っ面のきれいごとばかり並べてある。あとの一番最後の処理っていうやつが出てきてませんねん。

局長：最後の処理というのは

：これ燃やしてこれで電気作ってっていうね、きれいごとは誰でも納得できますやんか。実際この事業したばかりに公害という問題がどこまでできてますかっていう

局長：基本的に先程も説明しました、環境影響評価っていうのを県の条例に基づいて4年間やってるんですよ。それに基づいて排ガスの規制値も国の基準よりもかなり低い規制値で設けておまして、煙突から出る煙は風によってどういう影響を受けるかっていうことでこれまとめた冊子なんですけれども、結果的にはその数値もかなり基準値よりも低い数字になっておまして、環境には何の問題もないですよという答えを頂いておましてですね、この施設が進んでいったという経過になっておりますので、ご心配のところについては特に問題はないということなんですけど。

：要は環境アセスメントのあれで知ってますけど、当然そういう結果、特に大きく問題はないという結果が出たから工事に入るんで、それなかったら認可下りないだろうし、問題は今後結局今の計画等もほんとに素晴らしい計画の中で環境に配慮しながら日本で最先端の技術を●やっていただけという。当然近隣地域についてもそれぞれ配慮されてると。ただ問題は近隣の●にしてみれば、実際工事入っていきます、また稼働する、しかしそういう環境●、具体的に動いていくとね、色んな出てくると思うです、課題。こんなところ実際こんなことになってしまうとか、今米谷町の●さんも見えましたが、なんかあったらこう、例えばトラック1つでも事故おきた時に一般の渋滞なるとか、そういったことを含めて現実にこれからいろんな問題出てきた時にやっぱり素早く早急に地元とも地域とも協議をしながらとか対処するっていうそのへんのところをきっちりやっぱり確約をしといてもらわないと計画自体は素晴らしいなと思ってですね、でも実際のところ

これからやっぱり色んなこと、そのへんのところだけきっちりやっというたら、どんな問題が●かわからへんから、とは思います。

局長：はい、まあおっしゃっていただいたことは当然のことですので、当然事務局なり現場の方も十分注意しながら進めさせていただきますのと、先程も説明ありましたように煙突から出る排ガスにつきましては両施設ともう1つ下にマテリアルリサイクル推進施設があるんですけど、両施設と櫛本公民館と東部公民館、4か所にリアルタイムで表示したモニタを設置させていただいて、どなたでも見ていただけると。これ当然奈良市さんの方にはなかなかそこまで行ってもらうことできないので、インターネットでですね、配信をさせていただけますので、いつでも見ていただけるという状況になっております。当然色んな部分における対応についても、なんかもし問題が発生したときは当然組合が責任をもって対応させていただくということについては間違いございませんので、はい。

：あの、失礼やと思えますけど実際奈良市はなんていうか、地元ね我々のごみがそこへ行かないわけですよん近くにありますながらね、利用できない。そのへんの部分は正直言って辛いなと思っておるんですがね。これ致し方ないことやからこれ言うても仕方ないんだけど、でも直接自分達の奈良市、自分達のごみもそこであればちょっとどう言ったらいいかな、少々のはね、自分らのごみお世話なってるんだからって。ところが一切自分達のごみはお世話になっていないのにそういう環境の面で色々と弊害でくるっていうのもものすごい辛い部分があるからね。そのへんのところは重々、特に配慮いただけたらたらなという思いはあるんです。

局長：はい、重々そのへんは理解しながらですね、進めさせていただいておりますので、そういう環境も含めてご迷惑がかからないような形で進めさせていただきたいと思えます。

：説明にあった見学コースは我々の奈良市の市民も行けますの。

局長：利用していただけます。お風呂についても見学施設についてもご利用いただけますので、そういうところはどんどん利用いただけたらと思えますけれども。

：有料ですか。

局長：無料です。

：無料ですか。温泉つかってこんな色々なやつありますやん、フィットネス

局長：フィットネス。これも使っていただくことは自由です。

：そしたら■■■■さんプレイルーム使ってもろて。

：生きてへん。そこまで生きられへん。

： ■さんやったらカラオケ施設造っといてもうたらええねん。

： カラオケあらへん。

局 長： 申し訳ないです、カラオケはないです。

樺田課長： すみません。温泉ではないんですけども、すみませんちょっと違うんで、

： 風呂ですやろ

樺田課長： お風呂です。温泉ではないのでそこだけ。温浴施設いうことで。

： これも行ったときにね、

局 長： それは空いておればご利用いただけたら

： そんな感じちゃう

局 長： 自由です、はい。

： そんな大それた温泉やないんですわな。

局 長： そうです、ただ湯が沸いてる施設やっていうことで。さっきの答え？すみません、先程灰の量とか答えが出たみたいなんで、

JFE : 1点ですね訂正をすみませんさせて下さい。申し訳ございません、灰の搬出の台数なんですけど、14台とご回答したのですが、申し訳ございません1日あたり6台で訂正させていただきます。灰の量なんですけど、ちょっと条件によって発生量が違いますんで、ちょっと一旦持ち帰りましてご回答1日あたり何トンというのはちょっと組合様と相談して回答させていただきます。

： 後日回答●

局 長： はい、わかりました。

： ちょっと●わかりませんが、一番心配するのは煙ですわ。うちも住んでるところからは1キロ以内。うちの屋敷の果てからは900mですわ、前地図見たら。今日みたいな風の強い日にいわゆる●いうて、南西からくる風、南西からやね、にあたるんで●から言うたら北東かな。北東ね。その風がやっぱり一番心配なんです。うちからいうたら●、よく吹く風なんです。今さっきの話聞いてたら、天理の焼却場が火葬場が一番よういくんやいうような話を聞きましたけどね。ほんまに大丈夫なんでしょうな。

局長：結果としてはそういう結果になっておりますので

：いやいやほんまに大丈夫なんですか。どうでっしゃろ。

局長：断行されるとちょっと答える。

：そこんとこ一番聞きたいんですわ。色々書きましてんけどな、意見書も。一番心配なのはそれなんよ。昔から言われてる歴史的家長から聞いてる親から聞いてる、●、ようするに焼却場から向こうむいたら吹いてくる風。それを一番心配してる。環境基準値なんて全部の回りのことを言うてはると思いますんで、やんわりうちは高台にあってやっぱり直なんですよ。見てもうたらわかると思いますけど。低い土地に家建つてると違うねん、高いどこに家建つてまんねん。ほんまに大丈夫なんですか。

局長：大丈夫だと思います。

：そこはよう聞いとかな。大丈夫やと聞いて帰りますけどな、俺は。みんなよく聞いといてや。以上です。

局長：まあ結果はね、一応この資料のここ置かせといてもらいますわ。環境影響評価の、まあたぶん公告縦覧させていただきましたけども、たぶんご覧になっておられない方もおられると思いますんで、参考までに結果をここにちょっと館の方へ置かせといていただきますので、もしまた見ていただけたらと。結果としては今言われたようなかたちの心配はいらないという結果になっておりますけれども、これだけは私も絶対大丈夫かと言われると絶対大丈夫ですとはよう言い切れませんので。

：灰の測定器いうのあれば納得しはるように1年間のうちに数日でもええから■■■■さんの■■■■の■■■■にその簡易の測定器を置いてもらってやってもらえたら

局長：そうですね、それはまた検討させていただいて、当然稼働後の調査っていうのも必要になってきますので、これらの環境影響評価の時にこことこ設置して調査しますよという事で、それはちょっと変えられなかったんですけども、稼働後については毎年同じところというわけにいきませんので、順番を変えながらでもですね、そこで調査できるようなことはちょっと検討させていただきたいなとは思いますが。

：そこでね、■■■■さんが心配してるのは、万が一が一そういうふうな煙が出た場合に

局長：煙はね、煙というか要するに、煙という言い方がいいのかどうかわかりませんが、水蒸気が出てるんですけども、煙自体ってたぶんあんまり見えないと思うんですよ。

：それはもう完全に害はならないですね。

局長：基本的に害は、一番火葬場の多いところの数値であっても国が定める基準値よりかなり低い数字なので問題ないという結果ですので

：煙なり水蒸気なり出ても例えば[REDACTED]まで臭いがきてもそれは影響

局長：臭いはたぶんいかないと思いますね。

JFE：少し補足だけさせていただくと、煙突がございましてまず施設から出るかどうかというところでもございまして、先程局長おっしゃられたとおりで非常に厳しい大気汚染の目標を含めはじめて法律が定めます基準より非常に厳しい値で整備をしております。ですので、そうしたものが、それをクリアしたものが煙突からでます。ですので、煙突から出ないものは皆様の地域には着地しないというのが基本的な考え方でございますので、まず出口の部分をつきつりと管理するというところでシステムを●させていただいております。そのうえでそれがもし基準値を超えるような兆候があればもう速やかに施設を止めるあるいは処理する薬剤そういったものを多めに●よりきれいにするといったようなシステム、まずはほとんど出さないと●いただいておりますので、あと風が吹いてガスが最終的に流れていくということは環境影響評価のとおりではあるんですが、まずそもそも有害な物質というものは非常に低く抑えた状態で施設から出ますということでご理解いただけたら少しは安心していただけるかなと思っております。

：その場合ですけど、煙突から出る排ガス、どういうものが出てくるか、それは当然サンプリングして測られるわけですね、管理していくわけですから。そういうやつの報告というのは例えばこういう連合会とかにはいただけることになるんですか。

JFE：まず先程申し上げてますホームページにリアルタイムで出ますというものに関してまずそうしたデータになります。あとは年間の測定データであったりとか、もちろん常時更新しておりますので開示できない部分はもちろんないかと思いますが。組合様とご相談しまして年間の定期測定のデータであったり、定期測定といいますか●常時24時間365日監視しておりますので、どこのデータをお出しするかというのはご相談ですが、組合様とご相談してご安心いただけるように対応したいとおもっております。

：ぜひひとつそのへんを大丈夫やから報告しないんじゃないかとこういうふうになってますねんと●あるかなと思いますのでね、それによっては月別にどういふ変動してるちょっとどういふことなのかそのへんのところの疑問をやっぱり不安なところがあるんでね、安心したいためのデータとして見たいなということです。

局長：最終的にデータとしてお渡しすることもそうなんですけれども、基本的に毎日のリアルタイムで今現在の数値を表示させていただきますと。これはホームページでもいつでもご覧いただけるということでございますので、そのへんはちょっとご理解をいただきたいと思っております。

: そしたらね、この協議問題が出た時に●いくんやったら何にも問題ないんですけど、でもどういうやつが人間の体に悪いとかね、そんなことを聞きたい。

局長: 基本仕様というかたちの中で決めさせていただいてる排ガスの色々煤塵とか塩化水素、硫黄酸化物、窒素酸化物、水銀、ダイオキシン、こういう種類のものが国の基準値が決められてるんですけども、その基準値よりもまだ厳しい基準値で組合は要求水準書あげてですね、事業者はそれに応えますというかたちになっておりますので、なんですかね、どういう言い方をしたらええんかわからんけど、そういう数値についてはリアルタイムで表示板に表示しますと。ホームページにも絶えずいつでも見ていただけるようにしますと。ただダイオキシンだけは調査をして日数かかりますのでリアルタイムっていうわけにはいきませんが、他の数値についてはリアルタイムで表示させていただきますので。

: そしたらね、だいたいそのダイオキシンにしる何にしる、何度の温度で炊いたらそれ無くなるんですか

局長: 基本的に 850 以上の火力で燃やすと害がでないというかたちになっておりますので、基本的に 850 度以上で燃やしますっていうことです。

: あーそうですか。

: ちょっとすみません、工事関係でちょっとお聞きしたいんですけども 30 ページの原則名阪国道を利用するというでここに書いてる地図に書いてる①と②というのは通行しないということですけど、私の近辺の人とか精華の人は結構①から②を通過してプライスカットの方へ買い物に行きはる人が多いんですわ。ですんで、その時に工事車両が入口とかで待ってたりなんかするんでちょっと通行が邪魔になるとかそんな時あるんでできるだけここは迂回して走った方がええんか、それとも通行邪魔にならないように警備員でも配置してやるとか色々あると思うんですけどそのへんはどう。

局長: 基本的に生活に使っていただくことは全然問題ないですので、工事車両も当然今（誘導員付けるっていうのはったな）、誘導員も配置させていただきますので安全については十分配慮させていただきたいと思っております。

: 待たんでもいけるようになっていうか、そんなに

局長: 基本的にはそういうかたちをはい、計画しております。

: 工事車両は外で待ってるんじゃなしにもう必ず中へ入ると

局長: 待ってることはたぶん、渋滞して待ってることはない。はい。他にございませんでしょうか。

: 大気汚染の話は今出た話でしょうけど、水質に対しては何か溶け込むとかありますか。

局長：水質も当然また定期的に河川のどこかで調査はさせていただくようなかたちになっておりますので、溶け込むとかどうなんですかね、ダイオキシンについては

: ダイオキシンというよりも、処理に使ってる消石灰とかそういったアルカリ類とかですね、そのへんもなんか●出てくる可能性はないのかと。

JFE：お答えします。ご懸念としては場内で使用する薬剤とかが土壌に溶け込んでとかいうことをご懸念されてるかなと思うんですが、基本的には場内で発生したものは場内で処理をします。例えば排水が出た場合でも場内で排水処理がございまして、排水を処理して一定の可能基準値になるまで浄化するというシステムを組んでおります。

局長：基本的には場内は下水処理やな。

JFE：そうですね、はい。

局長：基本的に場内の水はみな下水処理させていただくので一般の水路に流すことはございません。

: 今日ばもう時間もきましてんけども、こちらの方は一応 JFE エンジニアリングの4名様ですね。あちらの方は

局長：すみません、事務局のちょっと紹介させていただきますよか。

: 最後にそれだけ

樫田課長：山辺・県北西部広域環境組合施設建設課長の樫田と申します。よろしくお願いたします。

山下課長：同じく山辺・県北西部広域環境衛生組合総務課長の山下と申します。よろしくお願いたします。

松田係長：同じく施設建設課係長の松田です、よろしくお願いたします。

伴さん：おなじく施設建設課主査の伴と申します、よろしくお願いたします。

局長：それとですね、先程ちょっとマテリアルリサイクルの話させていただきましたけども、その計画している業者の方でございまして、自己紹介お願いたします。

新明和：私どもマテリアルリサイクルの施設の施設建設をさせていただきます新明和工業の

と████でございます。お願いいたします。

局長：以上でございます。

：今後のなんかあればそちら事務組合さんに連絡というか

局長：それで。

：窓口でよろしいですか。

局長：結構です。

：そしたら私が連合会の窓口させてもらいますんで、なんかあったら

局長：はい、よろしくお願いいたします。またさきほどもちよつと申し上げましたけども、今年の年末か年明けぐらいにまたマテリアルリサイクルの説明会の方をちよつとお邪魔したいと思いますので、よろしくお願いいたします。そしたら以上でよろしいでしょうか。すみません、お忙しいところありがとうございました。

以 上